

ぽっかぽか

R7. 3. 14

園長だより NO.6

富士市立天間幼稚園



あっという間に一年が経とうとしています。年少児ははりきって園服を着て来るようになり、年中児は、お別れ会の進行を任されて頑張ったり、年長クラスの遊びを教えてもらったりしながら、園の最年長にもうすぐなることに期待をもって過ごしています。年長児は、卒園までの日々をカウントダウンしながら、幼稚園でやりたいことを皆で考えて過ごしたり、お世話になった方へのお礼を考えたりしています。

※お別れ会の様子は、後日、「てのりの」で動画を配信予定ですので、また、観てくださいね。

みんなでマラソンをしたよ

先日、走り納めをしましたが、寒い時期は、みんなで園庭を走って体を温めました。「音楽が鳴っている間は、止まらずに走る。」ことを頑張りました。最初は2分間から始め、今では、4分間ほど止まらずに走れるようになりました。走った後は、みんなやりきった清々しい表情をしています。



年中、年長は外側を走ります。幼児期にペースを守るのは難しいですが、走り方も様になりました。

年少も走るの大好きになって、やる気満々の姿が可愛らしかったです。

園庭の真ん中では、てんまっちゃんも一緒に仲間に加わってくるくる体を動かしながら、走って遊ぶ姿も見られ、みんなが楽しく体を動かす時間になりました。

一年を振り返って

縦割りグループ「ぽっかぽか」で一緒に遊ぶ機会をたくさん持つことができたので、どの学年の子とも顔見知りになり、自然と誘い合って遊ぶ姿が見られました。

誰かが転んだり、具合が悪かったり、困ったりしていると、「どうしたの？」と優しく声を掛けながら、なんとかか力になろうとする姿がみられ、子どもたちの気持ちの育ちが見られます。友達ができるようになったことがあると、「よかったね。」「すごいね。」と心から認めてくれる姿にも、大人の方がじーんと感動してしまうこともしばしばあります。

皆で育ち合ったなと感じる今日この頃。一年を振り返って、天間幼稚園の子は優しい子たちばかりだと胸を張って言えます。家庭でも温かく見守ってくれたからこそだと思います。ありがとうございました。

新たなステージに向かって

次のステージに向かって、子どもたちは進みます。一つ上の学年に上がっても、小学校へ行っても、全ての意欲につながる基本は、「早寝、早起き、あさごはん」から始まる生活習慣の確立です。元気でなければ、心も体も新しいことについていけません。生活リズムを整えるのには、2～3週間必要だとよく言われます。この春休みを利用して、今一度、「食事」「睡眠」「運動」について生活の振り返りをしていきながら、整えていきましょう！！